

「広報・出版委員会」

1. 構成員

1) 委員

委員長：田中京子（大阪公立大学）

委員：佐藤みほ（横浜市立大学）、島村敦子（東邦大学）、鈴木美央（千葉大学大学院）、
瀬戸山陽子（東京医科大学）、松田謙一（東京医科大学）

2. 趣旨

看護に関する情報を会員校ならびに社会、特に高校生、保護者、高校の進路指導教員に向けて広報することで、看護系大学の志願者増加と看護学教育の発展を支える。

3. 活動経過

1) ホームページ、SNS の経過や今後に向けての検討

① サイト分析

- 概ね例年通り閲覧されている。2025 年度は看護学教育モデル・コア・カリキュラムや EAFONS に
関する閲覧が増加する一方で、「今月の注目！看護系大学の教員」「ザ・データベース・オブ JANPU
(DOJ)」のコンテンツについての閲覧は昨年比べてやや減少傾向となった。

② 「今月の注目！看護系大学の教員」の記事の公開 <https://www.janpu.or.jp/staff>

- 看護系大学の志願者を対象に看護系大学の教員を紹介すること、また教員同士の相互交流の活性化を目的としており、毎月 1 回更新している。
- 作成ルールについて検討、修正を行うとともに、倫理的問題についてチェック項目を定めて委員
および事務局によるダブルチェック体制で原稿を確認していくこととした。（資料 1 参照）
- 全国の都道府県からの教員による投稿を目指して、まだ執筆者のいない地域、専門領域から執筆
候補者のリクルートに取り組んでいる。

2026/03	<u>つながりを大切に、ともに学ぶ</u>	津留見 美里	鹿児島大学
2026/02	<u>看護師としてのアイデンティティを育むこと</u>	畠山 卓也	高知県立大学
2026/01	<u>「看護師」と「大学教員」。2つの現場を行き来する、新しい働き方への挑戦</u>	石川 恵子	京都大学大学院
2025/12	<u>患者さんとの出会いが教えてくれた慢性疾患看護の奥深さ</u>	村内 千代	関西医科大学
2025/11	<u>看護×AIで鹿児島の課題を解決する</u>	水迫 友和	鹿児島国際大学
2025/10	<u>高齢者看護教育と国際交流活動をスタート</u>	段 暁楠	日本赤十字豊田看護大学
2025/09	<u>教えることで気づいた学びの本質 教育現場の奥深さ</u>	武井 勇介	山梨大学大学院
2025/08	<u>その人に合ったより良い看護ケアを考える～EBN(Evidence-Based Nursing)を目指して～</u>	朝倉 菜緒子	山形大学
2025/07	<u>動機はともかく、看護師を継続している私からのメッセージ</u>	須坂 洋子	獨協医科大学
2025/06	<u>看護に、まっすくに。</u>	西村 結花	山形大学大学院
2025/05	<u>出会いと学びが育ててくれる、看護の世界 — 最初の一步は、「ちょっと気になる」から大丈夫 —</u>	近田 藍	岡山大学
2025/04	<u>これから看護を学ぶ人へ</u>	林 信平	香川大学



③ 広報・出版委員会学生委員活動

- ・看護系大学を目指す高校生等にとっても魅力的な JANPU のホームページとなることを目指して、学生から企画等について意見やアイデアを提示してもらえよう学生委員を委嘱している。2025 年度は 10 名の学生委員を委嘱し、学年別に 3 グループに分かれてテーマ（「実習」「課外活動」「就活／看護研究」）別に動画を作成し、TikTok に公開した。（資料 2 参照）

④ SNS (X、Facebook、JANPU Cafe、TikTok) の運営と JANPU ソーシャルメディアポリシーの策定

- ・SNS では、ホームページ新着情報やセミナー・シンポジウムのお知らせを発信している。学生委員が作成した動画を今後 SNS で配信して、看護を学ぶことの魅力についても発信する予定である。
- ・JANPU ソーシャルメディアポリシーについて、顧問弁護士への相談を経て、SNS 全体でのルールの検討と整理を行った。（資料 3 参照）

2) リーフレットの改訂

① 「大学で看護を学ぼう！」リーフレット（高校生対象）

https://www.janpu.or.jp/download/pdf/janpu_kango_web.pdf

リーフレットの前文を「2025 年に向けた看護師増加計画」から「看護の専門性を発揮できる人材を養成するカリキュラムの普及」をテーマにしたものに変更した。



② 「日本看護系大学協議会早わかりリーフレット」（三つ折りリーフレット日本語版／英語版）

https://www.janpu.or.jp/download/pdf/leaflet_fold3.pdf

コンテンツ基盤型教育からコンピテンシー基盤型教育への転換を図る目的で、看護学教育モデル・コア・カリキュラムを看護系大学カリキュラムの指針として普及・啓発する活動を展開していることについて追記した。



4. 今後の課題

高校生、保護者、高校の進路指導教員が看護系大学および看護職の魅力を理解できるホームページ、SNS になるよう推進する。会員校のオープンキャンパスや若手教員の教育等の活動に関する情報の発信を活性化する。

5. 資料

- 1) 「今月の注目！看護系大学の教員」作成ルール

「今月の注目！看護系大学の教員」 作成ルール

(目的)

1. 全国にいる看護系大学の教員のさまざまな活動を周知することを通して、看護系大学を目指す高校生を増やす。また、記事を読んだ看護系大学の教員が活動のヒントを得る。

(公開頻度)

1. 原則、月1回とする。ただし、複数の投稿があった場合はこの限りではない。

(執筆者および原稿掲載の条件)

1. 執筆者は、会員校に所属する、看護に関する教育・研究に携わる教員・研究者であること。ただし、職位・常勤・非常勤は問わない。または、これまでの執筆者、JANPU 委員、JANPU 所属校のいずれかより紹介（推薦）を受けた教員・研究者であること。
2. 自主投稿者の原稿は、事務局から投稿者が所属する大学に投稿があった旨の報告後の掲載とする。理由：記事の掲載ページには、教員が所属するザ・データベース・オブ JANPU の大学のページへリンクを貼るため。
3. 執筆された原稿は、委員会（委員および事務局）で倫理的問題がないかを確認後、掲載する。

※倫理的問題に関する確認事項

- ・他者を傷つけるなどの不適切、あるいは差別的な用語や表現はないか
- ・明らかに虚偽だとわかる内容は含まれていないか
- ・引用文献がある場合、引用の方法は適切であるか（図表・写真掲載の許諾を含む）

(記事の内容)

1. 授業の工夫、研究のこと、教員を目指したきっかけ、学生とのやりとり、最近読んだ本や気になるニュース、参加したセミナーや研修など、倫理的な問題がない記事であること。
2. 看護系大学を目指す高校生、看護系大学の教員の興味・関心を惹くような図・表、写真の積極的な活用があることが望ましい。
3. 原稿文字数は、1,500 文字前後を目安として依頼するが、文字数を理由に掲載の可否を判断するものではない。

<2025年度の取り組みの概要（3チーム紹介）>

①「実習」チーム

【主な取り組み内容】

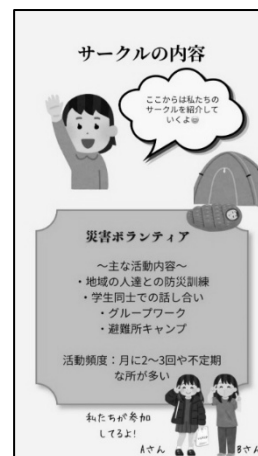
- ・実習の様子や学びのプロセスを取材
→地域実習（学校編）・地域実習（市町村編）・都道府県保健所実習編
- ・学生インタビューを交え、授業の雰囲気や成長の実感を伝える内容を制作
→周術期実習編



②「課外活動（サークル&バイト）」チーム

【主な取り組み内容】

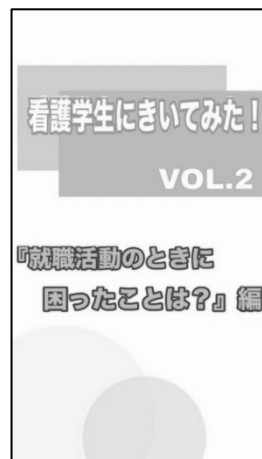
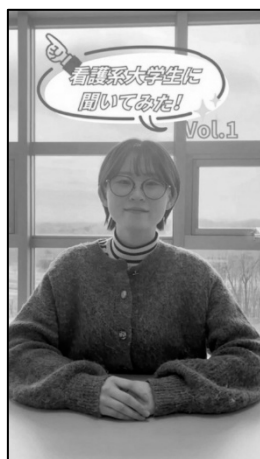
- ・サークル活動やアルバイトといった課外活動の実態を取材
- ・学業との両立や学生生活の楽しさを伝える構成で制作



③「就活／看護研究」チーム

【主な取り組み内容】

- ・就職活動の流れ、研究活動の紹介
- ・先輩学生の体験談を中心に、進路選択のヒントをまとめた動画を制作
→「看護研究」編・「就職活動のときに困ったことは？」編



3) SNS メディアポリシー

JANPU ソーシャルメディアポリシー

本ポリシーでは、日本看護系大学協議会（以下「JANPU」という）が管理するソーシャルメディア公式アカウント（以下「本アカウント」という）の利用及び情報を発信する際の方針を以下のように定める。

【適用】

本ポリシーは、本アカウントを使って情報伝達をする際に適用する。

【本アカウント情報】

SNS 名称	URL
X	https://x.com/JANPU_nursing
Facebook	https://www.facebook.com/JANPUPublicRelations
TikTok	https://www.tiktok.com/@janpu_official

【目的】

本アカウントは、JANPUの事業や看護系大学に関する情報を広く速やかに発信することにより、広く一般に看護に関心を持ってもらうとともに、看護職を志す高校生や社会人には大学で看護を学ぶことへの関心、看護職には専門性の探究などのキャリア形成への関心を持ってもらうことを目的とする。

【運用体制】

1. 本アカウントの運用責任者は、JANPU広報・出版委員長とする。
2. 本アカウントの管理は、JANPU事務局およびJANPUと業務委託契約を交わしたホームページメンテナンス業者が行うことができる。
3. 本アカウントからの情報発信はJANPU 事務局、JANPU広報・出版委員長、JANPU広報・出版委員が行う。
4. 本アカウントへの意見・問い合わせなどの対応はJANPU事務局、JANPU広報・出版委員長、JANPU広報・出版委員が行う。
5. 運用状況を委員長から理事会に定期的に報告する。

【投稿内容】

本アカウントでは以下に該当する情報を発信する。

1. 本会および本会の活動に関する情報
2. 本会が実施する調査研究に関する情報
3. 本会ウェブページのコンテンツの紹介
4. 会員校や関連機関からのお知らせ
5. 会員校や関連機関からの学術集会、セミナー、研修会等の情報
6. 看護全般に関連する周知を必要とする情報

【ご意見やご質問、フォローの取り扱い】

本アカウントへのコメントやダイレクトメッセージについては、原則として対応しない。また、フォローについては本会の活動に関連の深い機関にのみ対応する。

【禁止行為】

つぎに掲げる事項を本アカウントに掲載することを禁止する。当該事項に抵触する内容が発覚した際には、運用責任者が予告なく記事を削除できるものとする。また、当該記事を掲載した者については投稿をブロックする。

1. 法律、法令等に違反する内容、または違反するおそれがあるもの
2. 特定の個人・団体等を誹謗中傷するもの
3. 政治、宗教活動を目的とするもの
4. 著作権、商標権、肖像権など本会または第三者の知的財産権を侵害するもの
5. 広告、宣伝、勧誘、営業活動、その他営利を目的とするもの
6. 人種・思想・信条等の差別または差別を助長させるもの
7. 公の秩序または善良の風俗に反するもの
8. 虚偽や事実と異なる内容および単なる風評や風評を助長させるもの
9. 本人の承諾なく個人情報等を特定・開示・漏えいする等プライバシーを害するもの
10. 他のユーザー、第三者等になりすますもの
11. 有害なプログラム等
12. わいせつな表現、虐待的な文言、ヘイトスピーチなどを含む不適切な内容およびそれらの内容を含むWebページへリンクするコメント
13. 他のWebページへ誘導することを目的とするもの
14. 本会の発信する内容の一部または全部を改変するもの
15. その他、本会が不適切と判断した情報およびこれらの内容を含むリンク等
16. 各ソーシャルメディアが定める不正行為に該当するもの

【免責事項】

本アカウントにより提供される情報について、その正確性、完全性、合法性その他を保証するものではない。当該情報に起因して利用者その他第三者に損害が発生したとしてもJANPUならびにJANPU広報・出版委員会は一切責任を負わないものとする。

本アカウントを利用することで生じた直接・間接的な損失について、JANPUならびにJANPU広報・出版委員会は、いかなる場合でも一切責任を負わないものとする。

本アカウントは、予告なく、変更、移転削除等を行う場合がある。

【知的財産権】

本アカウントに掲載される画像・イラスト・音声・動画及びテキスト等の知的財産権は、JANPUまたはJANPUが正当な権利を有すると認めた者にのみ帰属する。

コメント等の投稿に関する著作権等は当該投稿を行ったユーザー本人に帰属する。ただし、投稿されたことをもって、ユーザーは本会に対して、投稿コンテンツを全世界において無償で非独占的に使用する権利を許諾したものとする。また、本会に対しては著作権等を行使しないことに同意したものとする。

【内容・方針の変更】

本アカウントの内容および本ポリシーの変更はJANPU広報・出版委員会の議を経て行われる。

制定：2026年1月14日

一般社団法人 日本看護系大学協議会 広報・出版委員会